

■日時 令和4年8月17日(水) ■天候 曇り時々雨

大智学園高校・通 対 川崎市立橋高校

■球場 駒沢硬式野球場 第1試合 3回戦 準々決勝 ■試合時間 2時間30分 ■備考

■審判 球審:栗村 塁審:清水 早川 片山

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
大智学園	東京1	0	0	0	0	0	3	0	0	3	6	7	4
橋	神奈川	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	1

大智学園

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	一	石井 豪	4	0	1	1	投ゴ		捕犠		遊飛		左安		二ゴ				
2	左	山田 薫大	4	2	1	0	三ゴ		三振				右安	投ゴ	死球				
3	投	森本 尋大	4	0	3	1	遊安		三振				一犠		三安	右3			
4	中	佐々木 哲士	3	1	0	0	三振			三振			死球	投犠	遊ゴ				
5	三	森崎 圭太	3	0	0	0		三飛		四球			二飛		三振				
6	二	小林 優斗	4	1	1	3		中飛		一邪			左本		三ゴ				
7	右	佐藤 薫	2	0	0	0		投失			四球	投ゴ							
8	打	福田 瑠旺	0	1	0	0										四球			
7	捕	田川 裕誠	4	0	0	0		三飛			捕邪		三ゴ		二ゴ				
9	遊	斎藤 空	3	1	1	1			四球		三振			遊ゴ	右2				
合計			31	6	7	6	残塁:7 併殺:0												
			備考																

■バッテリー

投手	捕手
森本 尋大	田川 裕誠

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
森本 尋大	9	34	2	17	3	2	156

橋

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	捕	矢部 和真	4	1	2	2	中飛		二安			三振		左本					
2	投	三浦 翔	4	0	0	0	中飛		三ゴ			遊失		三振					
3	一	松岡 幸騎弘	3	0	0	0	二飛			四球		三振		三振					
4	二	三浦 翼	3	0	0	0		三振		一邪			四球	三振					
5	遊	大石 優希	4	0	0	0		三振		三振			捕飛		三振				
6	中	小森 愛里	4	0	0	0		三振		三振			三振		三振				
7	三	吉田 侑生	4	0	0	0			遊失		捕邪		右失		三ゴ				
8	右	間瀬 智紘	3	0	0	0			投ゴ		三振		三振						
9	左	小俣 愛斗	2	1	0	0			三振		三振			四球					
合計			31	2	2	2	残塁:5 併殺:0												
			備考																

■バッテリー

投手	捕手
三浦 翔	矢部 和真
三浦 翼	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
三浦 翔	8	33	5	6	4	3	114
三浦 翼	1	7	2	0	2	3	22

■戦評

大会3日目、駒沢オリンピック公園硬式野球場での第1試合は3回戦、2回戦で北海道代表北海道札幌南高校・北海道札幌工業高校との試合を制した東京都第1代表大智学園高校・通信制と2回戦で西九州地区代表クラーク記念国際高校・熊本・通信制との試合を制した神奈川県代表川崎市立橋高等学校の対戦となった。大智学園森本と橋三浦翔が安定感抜群の立ち上がりを見せる。両投手とも5回まで被安打1のみ。得点圏に走者を置いた場面でも三振を奪うなど要所を締め両校無得点で前半戦を折り返す。先制点を奪ったのは先攻の大智学園。6回表この回先頭2番山田がライトへの安打で出塁すると犠打と死球で好機を作り6番小林の本塁打で3点を先制。橋の反撃は8回裏。先頭の9番小俣が四球を選び出塁すると1安打を放っている1番矢部が華麗な流し打ちでレフトオーバー本塁打を放ち2点を返す。その後も反撃の手を緩めなくなかった橋であったが大智学園森本が踏ん張り三者連続三振で乗り切る。その流れのまま9回表の大智学園の攻撃。変わったばかりの橋2番手三浦翼を攻め2つの四死球に2本の長打を絡め貴重な3点を追加した大智学園が6-2で勝利し準決勝に進出した。